

## 平成 29 年春の褒章に関する書類作成上の注意点

## 1. 褒章審査票

- ・ 片面印刷により作成すること。
- ・ 様式右上の頁数表示については、実際の頁数と一致させること。
- ・ 生業歴、団体歴、公職歴の順（時系列ではない）に、漏れなく記入すること。
- ・ 生業歴は 18 歳未満と 18 歳以上を 2 段に分けて記入すること。
- ・ 候補者の氏名に常用漢字以外を使用する場合（原則として戸籍記載の字を用いる）は、手書きで構わないので、正しい氏名を記載し、○で囲むこと。
- ・ 功績調書、履歴書及び戸籍と矛盾が無いように注意すること。

（特に氏名・本籍・現住所・履歴）

なお、本籍は戸籍に記載されているとおりに記入すること（漢数字・アラビア数字の別についても一致させること。）。

- ・ 審査票における住所・本籍地の地域コード、省庁コードは確実に記載すること。
- ・ 生業歴は最終学歴を卒業後、現在に至るまでを記入すること（職についていない場合は「在家庭」等漏れなく記入すること）。
- ・ 団体歴を記入する際は、略称は使わず正式名称を記入し、法人格を記入すること。
- ・ 年齢欄には褒章発令の期日（平成 29 年 4 月 29 日）現在の満年齢を記入すること。
- ・ 主要経歴欄に関しては、現職の場合は「現 職名」、元職の場合は「元 職名」と記入すること。また、株式会社は(株)、有限会社は(有)と記載すること。
- ・ 旧氏名及び出生地欄の未記入が多く見受けられるので、戸籍により確認したうえで記入すること。なお、出生地は戸籍に記載されているとおりに記入すること。
- ・ 旧氏名がある場合は、旧氏名等欄に、旧氏名、ふりがな、改姓年月日を記入すること。（戸籍抄本で確認できない場合は、原戸籍も提出すること。）。
- ・ 医師、看護師等の免許を取得している場合は、備考欄に免許番号及び取得年月日を記載すること。
- ・ 大臣表彰歴及び知事表彰歴は、受賞年月を併せて記載すること。
- ・ 緑綬褒章団体の場合は、団体設立年月日、団体所在地を記載すること。

## 2. 功績調書

- ・ 両面印刷により作成すること。
- ・ 氏名、本籍、現住所について他の書類と矛盾が無いように注意すること。
- ・ 候補者の氏名に常用漢字以外を使用する場合（原則として戸籍記載の字を用いている）は、手書きで構わないので、正しい氏名を記載すること（○で囲む必要はない。）。
- ・ 功績調書 1 枚目 右上に厚生労働省 と入れること。

- ・ 氏名下の日付については、生年月日と分かるよう、「生」等を明記すること。

### 3. 履歴書

- ・ 両面印刷により作成すること。
- ・ 氏名、本籍、現住所について他の書類と矛盾が無いように注意すること。
- ・ 候補者の氏名（ふりがなを記入のこと）に常用漢字以外を使用する場合（原則として戸籍記載の字を用いている）は、手書きで構わないので、正しい氏名を記載すること（○で囲む必要はない。）。
- ・ 旧氏名がある場合は、ふりがなを付して必ず記載すること。
- ・ 郵便番号を記入すること。
- ・ 最終学歴以降の生業を現在まで記入すること。
- ・ 複数の団体役員歴がある場合は、各団体毎に揃えて時系列順に記入すること。
- ・ 履歴について、褒章審査票と内容が一致しているか確認すること。
- ・ 賞罰の表彰歴については、必ず功労名まで記載すること（ボランティア功労、社会福祉功労、民生・児童委員功労、卓越技能、技能検定功労等）。
- ・ 緑綬褒章団体の場合は、団体設立年月日、団体所在地を記載すること。
- ・ 候補者に公務員歴がある場合は、俸給及び役職について確認し、履歴書に記載すること。
- ・ 氏名下の日付については、生年月日と分かるよう、「生」等を明記すること。
- ・ 医師、看護師等の免許を取得している場合は、免許番号及び取得年月日を記載すること。

### 4. 添付書類

- ・ 生業がある者については、事業所概況調書を添付すること（備考欄に役員の内訳を記載すること。）。
- ・ 団体役員の推薦に際しては、定款・団体の規模及び事業概況等調書・歴代会長調（会長職に就いたことのある者のみ）・受章者調・生業に関する事業所概況調書を添付すること。
- ・ 団体の規模及び事業概況調書について、当該団体に職員がいる場合は、役員構成欄の一番下に職員の人数も記載すること。
- ・ 団体役員を推薦する場合は、全国団体→県団体→市郡の団体の関係がわかる関係図を提出すること（団体の名称を必ず入れること。）。
- ・ 団体に名称変更等がある場合は、団体の規模及び事業概況等調書に必ずその旨記入すること。
- ・ 優れた実績の補足説明資料として、パンフレット、図解等を積極的に活用すること。
- ・ 各種免許証、資格証、表彰状等の写しについては添付しないこと。

- ・ 旧氏名がある場合は、旧氏名、改姓日がわかる戸籍抄本を添付すること（戸籍抄本で確認できない場合は、原戸籍も提出すること。）。

- ・ 社会福祉施設に関しては、施設規模調書に社会福祉法上の分類（第一種・第二種）、

及び施設設立者名を記入すること。